



世羅町 老連だより

第12号

世羅町老人クラブ連合会
 世羅郡世羅町大字西上原426-3
 世羅町甲山保健福祉センター内
 TEL 0847-22-3162
 発行人 西川 憲明
 印刷所 (有)マツダ印刷所
 平成29年3月31日発行



期日:平成28年11月9日(水)
 場所:せらにしタウンセンター



主要内容

- 1P 表紙 北部ブロックリーダー研修会
- 2P 町老連会長挨拶 世羅町長挨拶
- 3P 社協会長挨拶 研修部会
- 4P 研修部会
- 5P 研修部会 健康部会
- 6P 健康部会

- 7P 趣味部会 世羅あったかサロン
- 8P 奉仕部会 祝卒寿
- 9P 県老連大会 女性委員会
- 10P 各支部だより (活動報告)
- 11P 各支部だより (活動報告)
- 12P 第2回作品展示会 編集後記

今こそ「老人クラブ」



会長 西川 憲明

昨今、我が国は急速に高齢化社会に進んでいます。一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が増加しています。先日の新聞報道によ

りますと、今、全国で四人に一人が六十五歳以上だと言うではありませんか。ところが私の住んでいる地区では二人に一人が六十五歳以上という現実に直面しています。確かに人間だれしも長生きしたいと思っっている筈です。でもただ長生きすればよいというものでもないでしょう。出来るだけ人様に迷惑をかけずに、自分の事は自分で出来る長生きの方法がある筈。それを今こそ本気になって見つけようではありませんか。見つかれば、もっともっと楽しくて素晴らしい悔いのない一生になると思います。確かに、現在では誰かの手助けが必要な時は、すぐでも介護などを受けるシステムは整えられています。それでは意に反して多くの人に迷惑をかけ、多くのお金もかかることとなります。それでは、何のために長生きしているのか、私は無意味な気がしてなりません。そこで悔いのない、いい人生だったと最後に思えるような一生を終える方法の一つに、同じ年代ばかりの「老人クラブ」を再認識してみてください。老人クラブでは仲間つくりを通して、生きがいと健康づくり、日々の生活を楽しく豊かにする活動等がいろいろあります。

そして今までの多くの経験や知識をもう一度思い出して地域の社会活動にもっともっと積極的に出て行って、みんなの輪に入りいろんな事に挑戦するのも面白いものです。

そうすれば、必ず思ってもいなかったハッピーングにも出会い、どんどん健康寿命が延びて、介護を必要とする年齢が遅くなること間違いなしです。だから今一度老人クラブというサロンを活用して、残りの人生をみんな謳歌しようではありませんか。



世羅町長 奥田 正和

いつまでも住み続けたい 日本一のふるさとを目指して

新たな年が始まり、皆さま方におかれましては寒暖差の激しい毎日で体調管理に苦慮されていることとお察しいたします。もうすぐ春の訪れを感じられる時期になっておりますが、お体には十分に気をつけていただきたいと思います。

平素から町政の推進に格別のご理解とご協力をいただいておりますこと、心から厚くお礼申し上げます。

昨年、引き続き世羅町のリーダーとして町民の皆様を選任いただき、新たな気持ちで再スタートを切らせていただきました。これまでの四年間の取り組みをベースに、町民の皆様と築き上げた第2次長期総合計画に掲げる将来像「いつまでも住み続けたい日本一のふるさと」の実現に向けて、新たな発想でこれからの様々な施策に全力を尽くす所存です。

駅伝のまち「世羅」を全国に知らしめてくれている世羅高校陸上競技部は、昨年末も全国大会にアベック出場し、男女ともに大活躍してくれました。全国の強豪校が集う中での男女揃ったの入賞という輝かしい成績は素晴らしい事です。これからは新チームでスタートすることになりますが、優勝旗を取り返しに「チーム世羅」で一緒に応援していきたいと思っております。

世羅町の第2次長期総合計画においては、「健康づくり」「ものづくり」「人づくり」「安全安心づくり」「地域づくり」の5つの基本目標を掲げています。とりわけ、高齢者の皆様が安心して住み続けられる健康・福祉のまちづくりを積極的に推進してまいります。

世羅町老人クラブ連合会会員の皆様には、引き続き、豊富な経験、技能、知識を大いに発揮していただき、皆様の生きがいづくりや社会参画、また、地域の指導者として大いに貢献していただけるものと確信しております。

健康で心豊かに暮らせる町、そして日本一躍動する世羅町となるよう、共に力を合わせて進みたいと考えます。

また、貴会と各地区老人クラブの皆様がしっかりと連携され、今後の社会参加を促進するための事業を積極的に展開されますことを期待しております。

結びに、本年も皆様健康でいきいきと活動され、貴会がさらに発展されることをご祈念申しあげ、ご挨拶いたします。

今、老人クラブに 期待すること

世羅町社会福祉協議会

会長 玉谷 隆



今日地域においては、人のつながりの希薄化や子どもや要介護者に対する虐待の深刻化をはじめ、生活困窮(困難)世帯の増加、福祉・介護人材の不足など、さまざまな社会的課題が顕著となっております。

こうした中、高齢者は介護や介護予防といった課題を抱える一方で、人間関係の希薄化や社会的孤

立から生じるさまざまな生活課題を抱えておられます。

国においては、地域包括ケア体制の構築や障害者差別解消法の施行など、誰もが住み慣れた地域で暮らし続けられるよう個人や地域のニーズに合わせた事業展開が図られております。これにより、介護保険制度が見直され平成二十七年から三年間で、これまで全国一律であった要支援者に対する訪問介護や通所介護が、保険の給付対象から市町村が行う新たな地域支援事業に移行されることとなりました。

これまで老人クラブは、見守り、サロン運営、健康づくりや介護予防など、地域での助け合い・支え合いの活動に取り組みされており、これらは新しい地域支援事業で求められる介護予防・生活支援サービスにつながる活動であります。こうした活動を活かし、地域の関係機関・団体と協働しながら、新しい地域支援事業の担い手となって活躍していただくことを期待いたします。



各部の活動報告



研・修・部・会

部長 平谷 昌雄

世羅町老連地域指導者研修会と北部ブロック老人クラブリーダー研修会について報告します。

*世羅町老連地域指導者研修会

九月一日 甲山保健福祉センター

町内各単位クラブから、二、三名の役員総勢約百名が参加して行われました。

開会行事に続いて、公立世羅中央病院リハビリテーション科部長 永富彰仁先生による講話を聴きました。

先生は、高齢者の関心事「認知症」について、早期発見のめやすと予防の十カ条を、丁寧に目づかりやすく語っていただきました。

続いて、「会員増強の取り組み」について吉川朗生会古原隆志会長から報告がありました。

認知症…予防の10カ条

- 1 塩分と動物性脂肪を抑えたバランスのとれた食事を
- 2 適度に運動を行い足腰を丈夫に
- 3 深酒とタバコをやめて規則正しい生活を
- 4 生活習慣病(高血圧、肥満等)の予防・早期発見・治療を
- 5 転倒に気をつけよう 頭の打撲は認知症を招く
- 6 興味と好奇心をもつように
- 7 考えをまとめて表現する習慣を
- 8 こまやかな気配りをしたよい付き合いを
- 9 いつも若々しくおしゃれ心を忘れずに
- 10 くよくよしないで明るい気分で生活を



「会員増強の取り組み」

吉川朗生会会長 古原 隆志

世羅町の一番西、美波羅川沿いに位置する黒川・中・吉原で組織する老人クラブ「朗らかに生きる会」

現在会員数は、五十七人、加入率は十六%、年会費千円。黒川自治センターを中心に活動しています。

研修会ではシリーズで元大学教授堂本時夫先生から、「高齢者の身体の変化」について学び今年は、エゴマの効用の話を聞き、早速エゴマを植えて活用する会員が出ています。

また、福祉課職員から認知症予防、百歳体操の指導を受けたり、コミュニケーションシヨン麻雀、腹話術、舞踊、カラオケ等で親



睦を深めています。酒が出るときは、送迎を行っています。

グラウンドゴルフ中心に、安芸高田市や高野町と交流したり花植え、清掃作業等を小中学生と一緒に活動したりしています。行事の度に、会員以外にも声をかけて朗生会の活動を知ってもらえるように努め、会員増強に力を入れていきたいです。

北部ブロックリーダー研修会

十一月九日(水)
せらにしタウンセンター
つばきホール

北部地区の三次市、庄原市、安芸高田市、世羅町各老連から一八七名のリーダーたちが集いました。世羅町からは一〇七名が参加しました。

開会行事の後は、安芸高田市老連美土里町老人クラブと世羅町老連世羅支部大田寿会から事例発表が行われました。

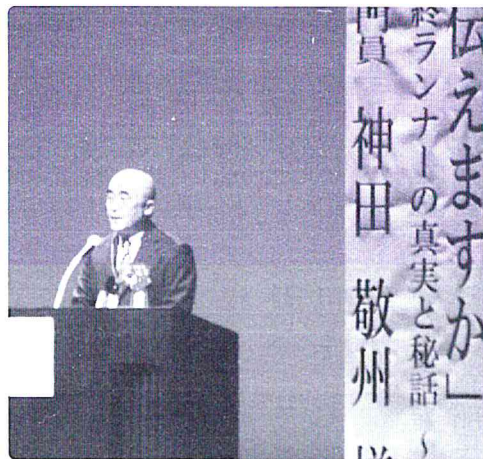
昼食後のアトラクションでは地元会員の華麗なフラダンスといきいきシニア小国劇団の寸劇を楽しみました。

午後は、世羅町社会福祉協議

会福祉活動専門員であり世羅高陸上部OBの神田敬州さんに

「次世代に何を伝えますか」

と題して、世羅高駅伝の始まりに尽力された初代監督内海富貴郎先生の生き様や理念と哲学を交えて、七十年に及ぶ世羅高の活躍とそれを支える世羅町の風土を熱く語られました。



事例発表

「大田寿会の活動について」

世羅町老連世羅支部

大田寿会会長 石原 洋也

皆さん世羅台地へようこそ。事例発表の白羽の矢が私に飛んでまいりました。全力投球で任

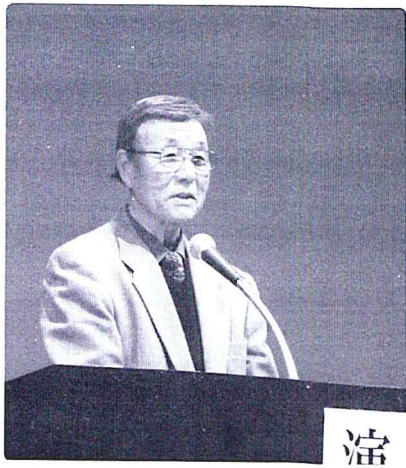
務を全うしたいと思っています。

世羅町は平成十六年に三町が合併して誕生しました。当時から人口は二千人余り減少し現在一万六千九百人余りになりました。高齢化率三十八・八%、地域によっては六十%を超えているところもあります。

山間部から、生活しやすい場所に転居したり、町営住宅やアパートに出て暮らす実態が原因の一つだと思います。

世羅町老連には三支部があり世羅支部の中に四つの地区がありそれぞれの自治センターを拠点に活動をしています。

その一つ大田寿会は、昭三十六年に結成され現在に至っております。地区には六単位クラブがあります。会員数約二百二十名加入率は二十%です。



老人クラブの名前が悪いのか、はたまた私の名前が悪いのか、なかなか加入していただけないのが現状です。

私は、対象者を七十歳以上にしてもよいのではと思います。それまではまだまだ現役ですから。

寿会には四部会があります。

各単位クラブからの役員が集まって事業計画を立て実施まですべて行います。

①文化部

広報の発行(現在年四回)誌面を通して会員の親睦、情報交換の場となっています。

②体育部

・スポーツ大会

今年は八十人参加、室内運動を三チームに分かれて楽しみ、好プレー珍プレーに良い汗をかきました

・グラウンドゴルフ大会

今年は五十五人参加

③盆踊り部

世羅町は盆踊りが盛んな地域で毎年八月には、夏祭り盆踊り大会が行われます。

寿会もヨーホイサーと炭坑節を踊ります。参加者を増やすこ

とが課題です。

④旅行部

日帰りで今年は倉敷方面に昨年は松江方面に出かけました。希望により観光コースとグラウンドゴルフに分かれて楽しんでいきます。

この他に、全体会で教養講座を行っています。

高齢者の健康管理、増進、認知症予防には、一日一読、十笑、百呼、千字、万歩の実践が大切。

今年度は「十笑」をテーマに音楽療法士さんを招き、参加者五十人は童謡や懐メロを歌って楽しみました。講師から「みなさん今日は五歳若がりましたよ」と言われ、私自身も少しは若くなったような気がしました。

最後に、今後のことを考えると、会員が増え、若返らなければ先が見えません。現在休眠状態のクラブや未組織の地域への取組み、未加入高齢者との積極的な交流促進などに、取組んでいかなければならないと考えます。



健・康・部・会

部長 岸 順之

町老連グラウンドゴルフ大会、北部ブロックグラウンドゴルフ大会、今年度から始まった県老連理事長杯グラウンドゴルフ大会、そして、健康と福祉のひろば「ふれあい親子もちつき体験」について報告します。



第十回町老連

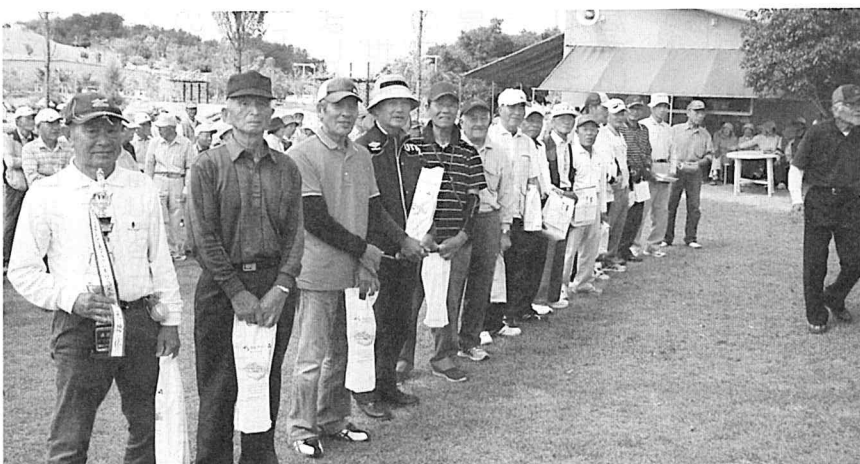
グラウンドゴルフ大会

(記念大会)

十月六日(木)

せら夢公園グラウンド

大会予定日は、十月五日となっていました。前日までの台風の影響で、朝六時頃には、雨まじりの強い風が吹いており、協議の結果順延としました。



当日は、打って変わって、秋晴れの好天に恵まれ、すがすがしい気分の中、夢公園には三支部三十二の単位クラブから百六十名の選手の皆さんが参集されました。

西川会長から「第十回の記念大会は本日の秋晴れのように気持ちよくプレーし、楽しい一日にしましょう」と開会の挨拶がありました。



選手一同日頃の練習の成果を存分に発揮され、和気あいあいの中、好成績で大会を終了することが出来ました。
表彰は、男女別に十五位までとしましたが、三位までの方を紹介します。

- ◆男性の部
優勝 光元 惲
準優勝 新谷 重人
第3位 内海 浩治
- ♥女性の部
優勝 石原 文子
準優勝 晋川 真弓
第3位 川手 君江

北部ブロックから三十一チーム参加し、一チーム男女混合六人の団体戦で行われました。
各チームとも、地域の期待を背負って健闘されました。また緊張の中にあっても、多地域との交流を図り和気あいあいのムードで無事大会を終了することが出来ました。
世羅町老連からは、甲山二、世羅二、世羅西一の五チームが参加し惜しくも三位までの入賞は残念ながらありませんでしたが、よく健闘されました。当番老連の様々なご苦労



に感謝しながら会場を後にしました。
二十九年度は、世羅町老連が当番です。他の老連に劣らぬ「心のおもてなし」をしなければと思っています。皆様のご協力よろしくお願ひします。



**第一回理事長杯
グラウンドゴルフ大会**

今年度から新たに始まった県老連主催の理事長杯GG大会は、二十八日(金)三原市本郷町の北方GG場にて開催されることになっていました。



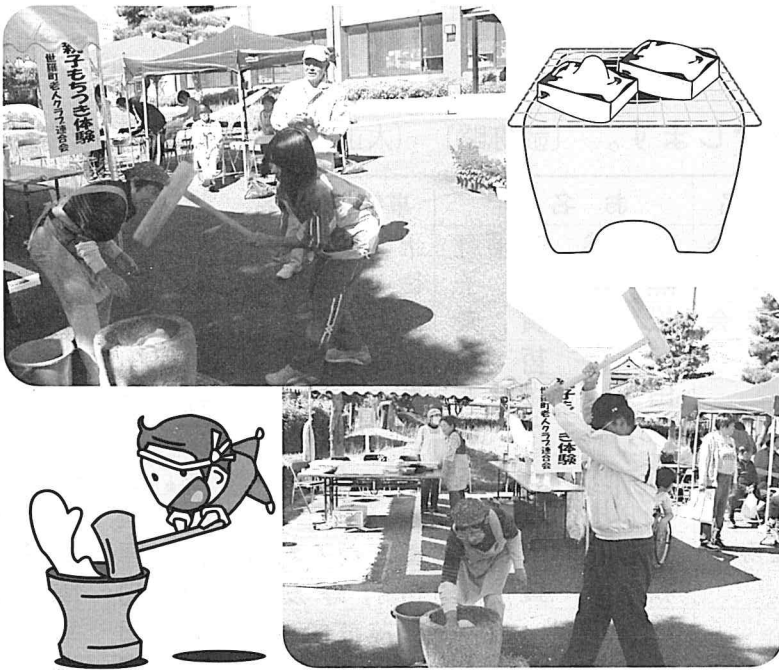
ところが当日は生憎の悪天候の為、三十一日(月)に延期になりました。参加チームは二十四チームで、呉、福山は二チームその他の市町老連は女性二名以上を含む六名一チームの団体戦。三コース二十四ホール合計打数で競われました。
世羅からは各支部男女一名ずつの六名でエントリー。大健闘の結果第五位入賞でした。
二十九年度も同じ場所で開催されるそうです。次回も頑張ってください。

健康と福祉のひろば

ふれあい親子もちつき体験

十月十日(月) 体育の日、甲山農村環境改善センターと甲山自治センター及びその周辺に於いて、健康と福祉のひろばが開催されました。

町老連の担当はもちつき体験でした。役場前二コメント脇に臼を設置して、六うす搗きました。親子づれをはじめたくさんの方々が集まって、「よいしょ、よいしょ」ともちつきを楽しみ、搗きたて餅を頬張って満足そうでした。



趣・味・部・会

世羅あつたかサロン

部長 村上 寛一

今年度も、第二・三・四水曜日の午後、公立世羅中央病院内に於いて「世羅あつたかサロン」を開催しています。

主なメニューと担当講師を紹介します。

○レクリエーション指導

世羅町社会福祉協議会職員

○健康講座指導

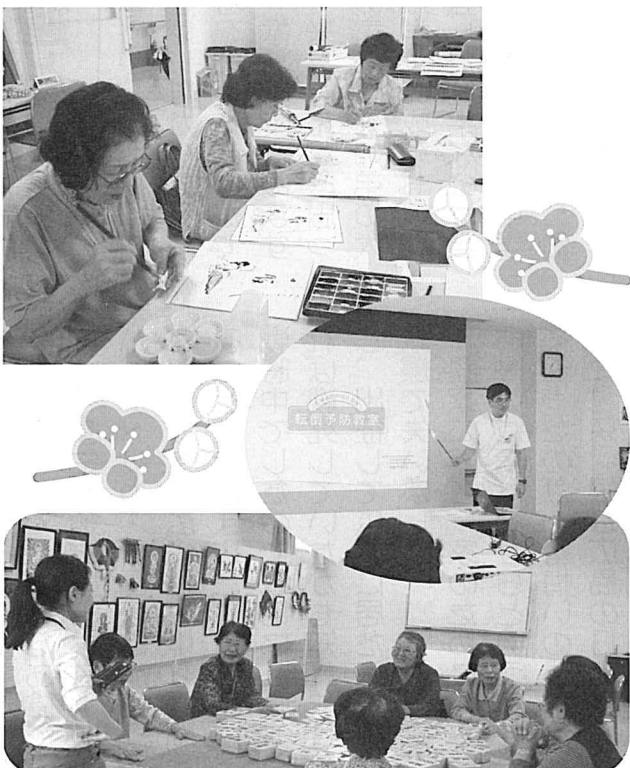
公立世羅中央病院理学療法士、
歯科衛生士、薬剤師、世羅町栄養士、保健師

○趣味講座は会員相互で、教え合っ
て作品づくりを楽しみました。
作品は、サロン内に飾ったり、
展示会に出品したりしました。た
くさんの専門の講師の皆さんに、
関わっていただきました。少数の
会員で講座を受けるのはもったい
ないときもありました。どうぞ、
一人でも多くの会員の参加を待っ
ています。



サロンの内容

4月	楽しいレクリエーション 趣味を楽しもう 春の健康づくり
5月	心のほぐし絵 楽しいレクリエーション 認知症予防について
6月	夏に向けての健康講座 心のほぐし絵
7月	心のほぐし絵 減塩で健康づくり 絵手紙を楽しもう
8月	絵手紙を楽しもう いい歯で元気に過ごそう
9月	趣味を楽しもう 楽しいレクリエーション 転倒防止について
10月	薬を効果的に服用しよう 切り絵を楽しもう
11月	趣味を楽しもう 感染予防について
12月	趣味を楽しもう 冬の身体を元気にしよう
1月	筆ペンで干支の墨絵を描こう 楽しいレクリエーション
2月	手芸を楽しもう いい歯で元気に過ごそう
3月	趣味を楽しもう 自分の心を見つめてみよう



奉・仕・部・会

祝 奉 寿

部長 小野 二郎

卒寿を迎えられた会員のお方をご紹介します。〔敬称略〕 (大正15年・昭和元年生まれの方)

単位クラブ名	お名前	単位クラブ名	お名前	単位クラブ名	お名前
甲山支部		播反喜楽会	中谷美須恵	上安田福寿会	光元利美
小世良親和会	田中光政	"	黒木岩子	徳市恵心会	梶川千代美
"	泉幸枝	赤屋喜楽会	松本寅夫	"	三国キヨ子
西上原親和会	宮本恵	箱やらん会	行旨哲朗	黒淵むつみ会	久保田貞子
"	石永恒	"	田坂キヌエ	重永前八笑会	金谷須美子
東上原幸友会	杉原信夫	中原栄寿会	野村正男	"	三浦亮三
"	松井宮子	"	湯免一枝	"	金谷幸三
下伊尾相生会	小川文子	宇津戸笑和会	石川みどり	"	中垣弘美
"	棚木秋子	宇津戸福寿会	常安哲士	重永前八笑会	松尾久美子
"	吉岡喜代子	"	坂上寅江	田打寿友会	岡田博実
青近喜楽会	吉松井寿男	"	橘高本	賀茂東朗生会	池田幸子
"	原田キミエ	"	秦洋子	"	下堀安江
砂田喜楽会	黒川守	宇津戸福寿会	田口勝之	青水青和会	松本定子
"	黒木正	世羅支部		世羅西支部	
"	近田谷照美	栄町長寿会	宮前節子	津田朗生会	米重義明
"	松木和喜栄	東福寿会	堀田武司	いきいきシニア	佐藤登
"	長尾次子	上安田福寿会	矢山勉	"	平田ハルミ
"	長尾恒	"	前ハルエ		

この度は、50名のお方がめでたく卒寿を迎えられました。長年にわたり、老人クラブの発展にご尽力いただき有難うございました。今後とも、お体には十分留意され、ご指導をお願いします。

人生は運と努力

重永前八笑会 R・M

心身の衰えを感じながらもどうか元気で卒寿を迎えることができてきました。今、振り返ってみますとよくここまで来たもんだと思っています。私の家は七人姉弟の大家族で姉三人が学校の成績も良く私も習って勉強した結果なのか当時久井の羽和泉にあつた公民中学(私学)に特待生で入学でき、勉学に励んでいました。が、中学三年生の時、徴用工として長崎の造船所に派遣されました。しばらくして幸運にも陸軍兵器学校(現神奈川県横浜市)に入学して兵器の勉強をしていましたが、卒業一ヶ月前に終戦になりました。横浜市は焦土となりましたが、兵舎は運よく一度も空襲を受けることもなく、無事重永に帰還することができました。

代になり、三原市の会社に十五年間勤める事ができました。お陰で現在は、厚生年金も貰い、ヨーロッパ・アメリカ・中国等に旅行することもでき、広く世の中を見聞することができました。若い時は、戦時中でしたので戦地に赴いていれば戦死していたかも知れませんが、出征して広島に居た同級生も原爆で失いました。

農家に嫁ぎ、家のために一生懸命働いた妻が今からという時に早く逝つたのが一番悔いの残ることです。只、娘が広島の日赤病院に勤めていたので、献身的に看病してくれたのが大きな救いでした。九十年という長い道のりの節々が運が大きく左右するものだとつくづく実感しています。

現在は、不整脈等もあり、健康に不安を抱えています。が、仕事から帰ってくる家族のために料理の一品でも作っていますし、八十歳を過ぎても頑張っている北島三郎の好きな歌を手帳に書いては、歌っています。

これからも前向きに一日一日を大切に、いろんなことに感謝しながら人生を全うしたいと思っています。

女性委員会

梅雨空の下

もりあがったGG大会

女性委員長 内海 智子

「来年度は、是非女性委員会GG大会の開催を復活しての声をいただいておりますので、実現できるように頑張ります。」との公約をやることで、果たしたいです。

六月二十二日午後、夢公園グラウンドに、カラフルなレインコート姿の会員百名が集い開会後に降り始めた雨をも、ものともせず、ゲームに興じました。もう二、三番ホールというところで中止にしたいほどの雨足。水しぶきを挙げて飛ぶボール、誰も愚痴一つ言わずに、ひたすらホールめがけてカーン!

成績発表と閉会式は屋根の下に移動して行いました。

実施にあたって、組み合わせ表やスコア表作成競技準備、集計等々、男性役員の皆さんに、親身になって関わっていただきました。改めてお礼申しあげます。ありがとうございました。

成績発表

優勝	水谷 幸子
準優勝	勝見 早子
第三位	古原 和子
第四位	谷本 秋子
第五位	石原 文子
第六位	政宗富美恵
第七位	流田 島代
第八位	木原 睦恵
第九位	伊塚ヨシエ
第十位	木原トシ子



報告

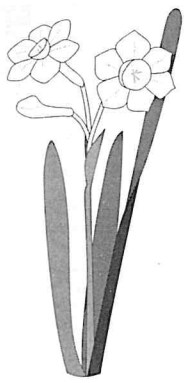
広島県老人クラブ大会

事務局 木村 輝範

平成二十八年年度広島県老人クラブ大会が、十一月二日水曜日広島県社会福祉会館において県内各市町老連から、表彰受賞者や役員・会員など約百七十人が参加。県老連鈴木孝雄理事長挨拶に続き、表彰者六十九名、全老連活動賞三団体、会員増強運動特別賞三団体の表彰、ご来賓の祝辞で開会行事を終了。

講演の部で、三次市青河自治振興会会長、有限会社ブルーリバー取締役専務 岩崎 積氏が「未来へのかけ橋『老人クラブを巻き込んだ地域再生の取り組み』」について講演された。多くの事業に取り組まれ、わが世羅町も見習いたいと強く感じました。

最後に、大会宣言が採択され、大会の幕を閉じた。



■会員増強について

町老連では全国および広島県老連と連携して、五カ年計画で「老人クラブ会員を増やす活動を進めています。三年を経過しますが、今年度の会員数は、二千一名で会員の死去による自然減もあって昨年度より五十名減っています。

どの単位クラブでも、会員の若返りと地域の高齢者にクラブへの関心を持ってもらうことが大きな課題になっています。

難儀なことだため息ばかりついていても始まりません。今年度はじめに於いて、新入会員のあった単位クラブは次の通り、皆さんの前向きな努力の成果です。

- 甲山支部 十七中十四単位ク
- 世羅支部 二十三中十一単位ク
- 世羅西支部 四中三単位ク
- 中でも十名以上の加入があった単位クラブは、
- 西上原親和会 重永八笑会
- 津名朗生会

次年度も引き続き、魅力ある活動を創りだし、あきらめないで声を掛け合い「会員増強」に取り組みましょ。

■各支部だより

●世羅西支部



平成二十八年三月十五日、せらにシタウンセンターつばきホールに於いて、町老連世羅西支部の四単位クラブ（いきいきシニア小国、吉川朗生会、津田朗生会、長田朗生会）会員が一同に会して開催しました。

健康で長生きの秘訣である趣味を、多くの皆さんに披露し、その喜びや楽しさを明日への元気につなぎ、悔いのない老後と明るい地域社会を創る目的を持って、毎年開催している催しです。

午前中は、世羅町社会福祉協議会、神田敬州様の「人生はいつもせいしゅん」に参加者一人ひとりがしっかりと耳を傾け、生き生きとした表情で聞いておられました。昼は、参加者百三十名全員で会食を行い、午後からは、作品展の鑑賞と寸劇、舞踊、カラオケ、フラダンス等の芸能発表を心ゆくまで楽しみ、満ち足りた一日となりました。



●世羅支部

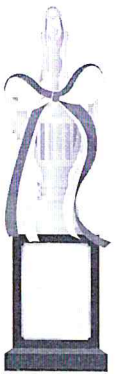
グラウンドゴルフ大会

八月二十七日、せら夢公園に於いて、八十人の会員が集まりました。前日の台風一過で、好天に恵まれ、林 義俱大会長の「本日を楽しく、そして健康づくりにとつても有意義な一日を過ごしましょう」の挨拶の後、賑やかにそして和気あいあいとスタートしました。

各コースで、ホールインワンの歓声上がる中競技は終了し、楽しみな表彰式となりました。

- | | |
|----------|-------|
| 男性の部 | 女性の部 |
| 優勝 舛田 保 | 石原フミ子 |
| 準優勝 田淵康豊 | 伊藤ヨシエ |
| 第三位 岸 順之 | 竹田ヒサ子 |

みなさんがお元気で楽しい一日過ごされたこと、そして無事終了したこと、役員一同とても嬉しく思っております。次回また元気でお会いしましょう。



大見地区高齢者健康交流会

大見地区では、上安田福寿会、中安田睦会、郷安田長寿会、空〇寿会、戸張清寿会、徳市恵心会の六単位老人クラブの会員が一堂に参集し、大見運動場、体育館、スポーツ広場などを活用して年に一度交流会をもちます。健康増進と村全体の高齢者の生活の情報を収集することを通じてお互いの健康を確かめ合うことのできる意義深い交流会です。会員にとって大切なそして楽しみな会であります。

今年で第四一回目を迎え長年にわたって受け継がれており、今ではなくてはならない会となつていきます。

今年も十月九日、晴天の下、早朝よりたくさんの方が集まりました。開会にあたり世羅町長をはじめ多くの来賓の方からご祝辞を頂きました。

準備体操で若返った気分になり、グラウンドゴルフ大会を楽しみ、続いて保健福祉センター講師のお話、世羅警察署大見駐在所による交通安全と防犯のお話で午前中の行事を終えました。

その後はみんなで一緒に昼食をとり、午後は運動会。玉入れ、輪投げ、缶釣り、パン喰い競争、高層ビルづくりするなど。体力づくりをしながら楽しく競技をしました。

いろいろと工夫を凝らして競技を組み立てて頂いた郷安田長寿会森実延会長に感謝しております。

運動会の後にはお楽しみ抽選会もあり、皆さんの笑顔の中で無事楽しく一日を過ごせました。自治センターの皆さん、スポーツ振興・体育指導員の皆さん等多くの皆さんのご協力ご支援に感謝し、次回に繋いでいきたいと思っています。

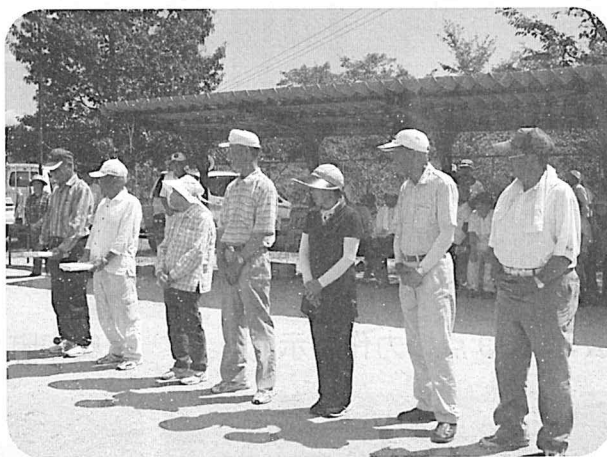


●甲山支部 グラウンドゴルフ大会

八月十八日、甲山支部グラウンドゴルフ大会を、宇津戸グラウンドで、九十二名の参加を得て開催しました。

成績は次のとおりです。

優勝 杉原 節子 (小世良)
準優勝 木原 増美 (砂田)
第三位 関東 園子 (川尻)
皆さん終始、笑顔で、楽しくプレーし、健康づくりに交流に有意義な大会となりました。



第7回 女性委員会のつどい



甲山支部女性委員会

十二月一日、甲山保健福祉センターに於いて、町老連第二回作品展示会の開催と重ねて実施し、総数百二十名の参加で盛り上がりました。

はじめに、寺田裕子さんの講話「音楽を楽しもう」で、歌ったり、演奏に参加したり、一人ひとりが主役になって楽しいひとときを過ごしました。

芸能発表では舞台と会場が一緒にゲームに参加したり、カラオケや舞踊を堪能したりしました。



第十二回福祉大会

二十八日三月二十八日甲山農村環境改善センターに三百名の会員が集いました。

午前中は、開会行事の後は、老人クラブ活動の永年功労者の表彰、続いて世羅警察署員の皆さんによる寸劇で防犯について学び、ジャンボ衣笠師匠の落語で大笑いをしました。

午後からは、世羅町文化協会甲山支部の皆さんによる歌や踊り、演奏などを楽しみました。今年度の第十三回福祉大会は三月三十日(木)に行きます。

第2回 世羅町老連作品展覧会

- 期日:平成28年11月29日(火)~12月1日(木)
- 場所:世羅町 甲山保健福祉センター



書、絵画、手芸等 200 点の力作展示



奥田町長、石ヶ坪福祉課長、見学



3日間の来場者総数 240名

編集後記

会員各位の協力を得て第十二号の会報をお届けすることができ、嬉しく思います。

今十二号も奥田町長様を含め、多くの方々の特別寄稿を賜り、有難く感謝申し上げます。西川会長の下での町老連も二年を経過し、多くの実績を挙げて来ました。北部ブロック主催のリーダー研修会も世羅町老連担当で行われ、北部ブロックより大きな評価を得ることもできました。その他定例委員会も定着し、活発な議論が交わされ町老連の活動運営に大きな成果を挙げる結果となっています。

今後の課題は何といっても会員の増強です。各単位クラブの一層の活性化が望まれるところです。



事務局長	木村 輝範	副委員長	島崎 智子	広報委員長	村上 嘉彦
委員	内海 憲子	委員	溝上 洋子	委員	勝見 成治